

第5章 整枝の方法

摘芯（ピンチ）によってたくさん出てきた脇枝を4本程度に整理する作業です。同時に下葉を取り除いて防除薬剤が浸透しやすくします。発生した脇枝の数にもよりますが、1株当たり1分としても1品種（1千本）で16時間（2日間）と小菊栽培の中で最も時間のかかる作業です。

一方で一株ずつ観察できるので、これまでの育苗の成果や病害虫の発生状況を確認しながら小菊の出来を確認する作業でもあり、「三次の小菊」ブランドを形作る作業でもあります。



1. 整枝の時期

作業に時間がかかるので早め早めで作業を行います。丈30cm、定植後7週間が開始の目安で、だいたい下表のとおりです。

盆咲は彼岸咲の整枝が始まる前に終わる必要があります。彼岸咲は盆咲の出荷前に終わるようにします。10月咲は盆咲の収穫・出荷と重なるので、1人作業の場合は開始が盆咲の出荷終了後になります。

咲期	盆咲	彼岸咲	10月咲
期間	5月下旬～6月中旬	6月下旬～7月中旬	8月上中旬

収穫・出荷調製作業は労力の短期集中型で、整枝は長期集中型で、始めると他に手が付けられない。

人手がほしいところ。

2. 整枝の道具

①作業車

移動がゆっくりなので、車輪の付いた園芸作業用のイスが便利です。

②芽切りハサミ

脇枝は手で折れますが根元から出るヒコバエはハサミで切る必要があります。

③整枝クズ入れ

切除した脇枝や下葉を入れる容器でバケツなどを使います。

切除した脇枝や下葉をいったんは通路に残し、1ウネ分が終わったらまとめて集めて捨てる方法もあります。

④整枝クズ捨場

多量の脇枝が出るので、その捨場が必要になります。その捨場を収穫・出荷調製作業の菊切りクズ捨て場と共用します。

- ・空地に投棄し埋めるか焼却
- ・1坪（1.8m 四方）の木枠を組んでその中に投棄し堆肥化

⑤防暑の資材

彼岸咲と10月咲の整枝は炎天下での作業になるので防暑対策が必要です。遮光塗料を塗った大型のビーチパラソルを三脚に固定し、その下で整枝作業を行うと暑さが軽減できます。



下葉は通路にそのまま廃棄するのも良い。

防疫面を考え、圃場から離れた場所を選ぶ。

ポイントは直射日光を遮ること。

空調服も有効かもしれない。

3. 整枝の方法

次のような手順で整枝を行います。普通は圃場の端からウネの片側を順番にやっていきます。

太陽が背になる側をする。

ウネ半分でも整枝が終わっていると、そのウネの風通し（薬剤の浸透度）はかなり改善します。整枝作業は時間がかかるので、ウネの片側ずつ進め、その間に行う防除で薬剤が浸透し易くするのも1つの方法です。

下葉が無いので

（1）整枝作業

- ①作業車に座って1つの株に向き合う。
- ②株の脇枝の全体を観察し、虫に芯が喰われた枝があれば真っ先に除去する。
- ③枝4本を残す考えで、細い枝、横に伸びた枝、太すぎる枝を手で根元から折り取っていく。
- ④ヒコバエは折り取れないのでハサミで切り取る。
- ⑤4本を残すのが難しければ3本にします。発育の良い枝が5本以上あるときは5本を残す。
- ⑥残した4本の枝の下葉を地面から20 cmくらいしごいて除く。
- ⑦マルチの上に落ちた葉を除く。
- ⑧次の株に移動する。

カメムシ、ヨトウムシ、タバコガの食害

基本は4本仕立て。

5本仕立ては数%くらいか。

風通しが格段に改善する。

通路に落とすか、整枝クズ入れに入れる。

（2）連携して行う作業

- ①植穴の除草
- ②粒状殺虫剤の植穴散布
時間があればペットボトルに入れた粒剤を振りかける。
- ③取り除いた枝や下葉の圃場外への持ち出し
整枝クズ入れが一杯になれば圃場の外に廃棄します。方法は組合員によって様々です。
 - ・除いた枝と下葉を全部圃場外に持ち出す。
 - ・下葉は通路に捨て、枝だけを圃場外に持ち出す。
 - ・下葉と枝を通路に捨てる。

ヒエなど大型雑草はここで除去しないと菊株が育たない。

アドマイヤー粒剤など

④芯喰い被害の確認

芯喰い被害の株が多いと（1）の②の枝が多くなります。これまでの防除プログラムがうまく行っていない可能性があるため、今後備えて改善する必要があります。

1品種（1千株）で除去した枝が10本以上だと多い。

（3）フラワーネット上げ

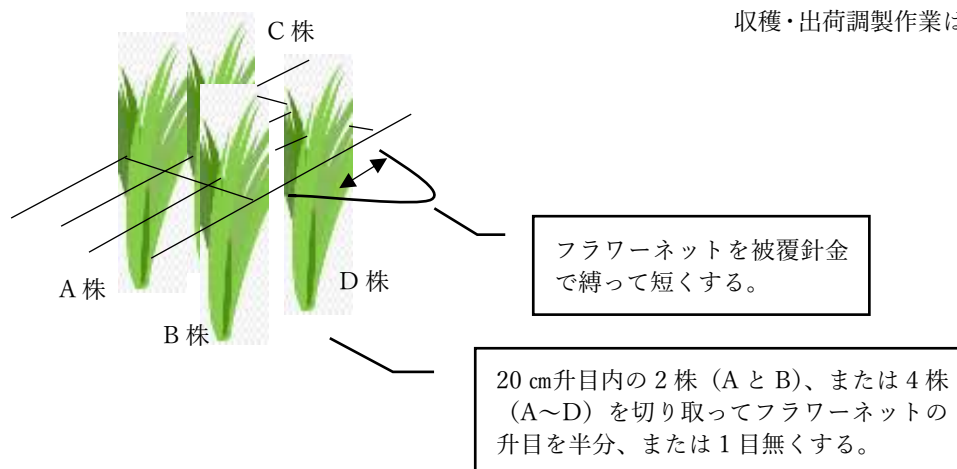
1 ウネの整枝が終わったらフラワーネットを菊丈の3/4の高さまで引き上げます。以後、収穫まで3回程度の定期的な引き上げをしてこの位置を保つようにします。

現マニュアルは「2/3程度」

要は菊株をまっすぐに保てるような高い位置にもってくる。

フラワーネットに緩みがあれば、ネット上げ作業時に修理します。
フラワーネットの張りと位置を適切に維持することは、曲がり防止に大きく関係します。

収穫・出荷調製作業は労力の短期集



（以上）